

改正案

東京都自動車排出ガス試験等手数料条例施行規則

（試験の依頼手続）

第一条 東京都自動車排出ガス試験等手数料条例（平成十一年東京都条例第四十三号。以下「条例」という。）第二条各号に掲げる試験を依頼しようとする者は、次の表の上欄に掲げる試験の区分に応じ、それぞれ、同表の中欄に掲げる書類を東京都環境局長（以下「局長」という。）に提出し、同表の下欄に掲げる書類による承諾を得なければならない。

一 条例第二条第一号の試験（以下「自動車排出ガス試験」という。）	自動車排出ガス試験依頼書（別記第一号様式）	自動車排出ガス試験承諾書（別記第二号様式）
二 条例第二条第二号の試験（以下「性能試験」という。）	性能試験依頼書（別記第三号様式）	性能試験承諾書（別記第四号様式）

2 局長は、次の各号のいずれかに掲げる場合には、前項の規定による依頼に応じないことができる。

- 一 試験の価値がないと認めるとき。

現行

東京都環境科学研究所手数料条例施行規則

（試験の依頼手続）

第一条 東京都環境科学研究所手数料条例（平成十一年東京都条例第四十三号。以下「条例」という。）第二条各号に掲げる試験を依頼しようとする者は、次の表の上欄に掲げる試験の区分に応じ、それぞれ、同表の中欄に掲げる書類を東京都環境科学研究所長（以下「所長」という。）に提出し、同表の下欄に掲げる書類による承諾を得なければならない。

一 条例第二条第一号の試験（以下「自動車排出ガス試験」という。）	自動車排出ガス試験依頼書（別記第一号様式）	自動車排出ガス試験承諾書（別記第二号様式）
二 条例第二条第二号の試験（以下「性能試験」という。）	性能試験依頼書（別記第三号様式）	性能試験承諾書（別記第四号様式）

2 所長は、次の各号のいずれかに掲げる場合には、前項の規定による依頼に応じないことができる。

- 一 試験の価値がないと認めるとき。

二 試験を実施する機関（以下「試験機関」という。）の業務に支障があると認めるとき。

## 第二条 削除

### （試験結果の通知）

第三条 局長は、自動車排出ガス試験を行ったときは、試験を依頼した者に自動車排出ガス試験結果通知書（別記第五号様式）により試験結果を通知するものとする。

2 局長は、性能試験を行ったときは、試験を依頼した者に性能試験結果通知書（別記第七号様式）により試験結果を通知するものとする。

二 東京都環境科学研究所（以下「所」という。）の業務に支障のあるとき。

### （添付書類等）

第二条 自動車排出ガス試験又は性能試験を依頼しようとする者は、前条第一項の表の中欄に掲げる書類（以下「依頼書」という。）に次に掲げる書類を添付しなければならない。

一 自動車排出ガス試験依頼書については、自動車検査証又は抹消登録証明書等の写し

二 性能試験依頼書については、試験を受けようとする装置等の説明資料

2 性能試験を依頼しようとする者は、当該試験に必要な自動車を点検、整備の上、所長の指定する場所に搬入しなければならない。

### （試験結果証明書の交付）

第三条 所長は、自動車排出ガス試験を行ったときは、次の各号に掲げる場合に応じ、当該各号に掲げる書類を交付するものとする。

一 自動車が道路運送車両の保安基準（昭和二十六年運輸省令第六十七号）第三十一条の二に規定する窒素酸化物排出基準及び粒子状物質排出基準に適合する場合 自動車排出ガス試験結果証明書（別記第五号様式）

二 自動車が前号に規定する基準に適合しない場合 自動車排出ガス試験結果通知書（別記第六号様式）

2 所長は、性能試験を行ったときは、性能試験結果通知書（別記第七号様式）を交付するものとする。

第四条及び第五条（現行のとおり）

（手数料の後納手続）

第六条 条例第三条ただし書の規定により手数料を後納しようとする者は、依頼書を提出する際に、後納申請書（別記第八号様式）を局長に提出し、後納承認書（別記第九号様式）による承認を得なければならぬ。

第七条（現行のとおり）

（手数料の減免手続）

第八条 条例第四条の規定により手数料の減額又は免除を受けようとする者は、依頼書を提出する際に、手数料減免申請書（別記第十号様式）を局長に提出し、手数料減免承認書（別記第十一号様式）による承認を得なければならぬ。

（手数料の還付基準）

第九条 条例第五条ただし書の規定により既納の手数料の全部又は一部を還付することができる場合は、災害又は東京都の業務の都合により依頼された試験ができなかったときとする。

（手数料の還付手続）

第十条 条例第五条ただし書の規定により既納の手数料の還付を受けようとする者は、手数料還付申請書（別記第十二号様式）を局長に提出しなければならない。

第四条及び第五条（略）

（手数料の後納手続）

第六条 条例第三条ただし書の規定により手数料を後納しようとする者は、依頼書を提出する際に、後納申請書（別記第八号様式）を局長に提出し、後納承認書（別記第九号様式）による承認を得なければならぬ。

第七条（略）

（手数料の減免手続）

第八条 条例第四条の規定により手数料の減額又は免除を受けようとする者は、依頼書を提出する際に、手数料減免申請書（別記第十号様式）を局長に提出し、手数料減免承認書（別記第十一号様式）による承認を得なければならぬ。

（手数料の還付基準）

第九条 条例第五条ただし書の規定により既納の手数料の全部又は一部を還付することができる場合は、災害、自動車排出ガス計測装置の故障又は所の都合により依頼された試験ができなかったときとする。

（手数料の還付手続）

第十条 条例第五条ただし書の規定により既納の手数料の還付を受けようとする者は、手数料還付申請書（別記第十二号様式）を局長に提出しなければならない。

2 局長は、前項の申請があつたときは、その可否を決定し、手数料還付等決定通知書（別記第十三号様式）による通知をしなければならない。

（試験結果の表示等）

第十一条 性能試験を受けた者が広告、掲示、印刷物、包装容器その他の媒体によって試験結果を表示しようとする場合は、あらかじめ局長の承認を受けなければならない。

（委任）

第十二条 この規則の施行について必要な事項は、局長が定める。

別表（現行のとおり）

2 所長は、前項の申請があつたときは、その可否を決定し、手数料還付等決定通知書（別記第十三号様式）による通知をしなければならない。

（試験結果の表示等）

第十一条 性能試験を受けた者が広告、掲示、印刷物、包装容器その他の媒体によって試験結果を表示しようとする場合は、あらかじめ所長の承認を受けなければならない。

（委任）

第十二条 この規則の施行について必要な事項は、所長が定める。

別表（略）

別記第1号様式(第1条関係)

自動車排出ガス試験依頼書

年 月 日

東京都環境局長 殿

依頼者 住所

氏名 ㊟

〔法人の場合は、その名称、事務所の所在地及び代表者氏名〕

電話

下記自動車について、東京都自動車排出ガス試験等手数料条例第2条第1号の自動車排出ガス試験を依頼します。

記

自動車車名型式	
自動車車台番号 (又はシリアル番号)	
自動車登録番号・自動車検査証の有効期間の満了する日	
NOx・PM低減装置名	
所有者の氏名又は名称	
所有者の住所	
使用者の氏名又は名称	
使用者の住所	
使用の本拠の位置/自動車の所在する位置	

※依頼者が、自動車の所有者と異なるときは別に定める委任状を添付すること。

(日本工業規格 A 列 4 番)

別記第1号様式(第1条関係)

自動車排出ガス試験依頼書

年 月 日

東京都環境科学研究所長 殿

依頼者 住所

氏名 ㊟

〔法人の場合は、その名称、事務所の所在地及び代表者氏名〕

電話

下記自動車について、東京都環境科学研究所手数料条例第2条第1号の自動車排出ガス試験を依頼します。

記

自動車登録番号		車台番号	
登録年月日/交付年月日	年 月 日	初度登録年月	年 月
有効期間の満了する日	年 月 日	NOx・PM低減装置名	
所有者の氏名又は名称			
所有者の住所			
使用者の氏名又は名称			
使用者の住所			
使用の本拠の位置/自動車の所在する位置			

※ 依頼者が、自動車の所有者と異なるときは別に定める委任状を添付すること。

(日本工業規格 A 列 4 番)

自動車排出ガス試験承諾書

番 号  
年 月 日

様

東京都環境局長 \_\_\_\_\_ 印

\_\_\_\_年 月 日付けで依頼のあった下記自動車に係る東京都自動車排出ガス試験等手数料条例第2条第1号の自動車排出ガス試験の実施を承諾します。

記

- 1 自動車車名型式
- 2 自動車車台番号(又はシリアル番号)
- 3 試験日
- 4 試験機関

(日本工業規格A列4番)

自動車排出ガス試験承諾書

番 号  
年 月 日

様

東京都環境科学研究所長 \_\_\_\_\_ 印

\_\_\_\_年 月 日付けで依頼のあった下記自動車に係る東京都環境科学研究所手数料条例第2条第1号の自動車排出ガス試験の実施を承諾します。

記

自動車登録番号		車台番号	
登録年月日/交付年月日	年 月 日	初度登録年月	年 月
有効期間の満了する日	年 月 日	NO <sub>x</sub> ・PM 低減装置名	
所有者の氏名又は名称			
所有者の住所			
使用者の氏名又は名称			
使用者の住所			
使用の本拠の位置/自動車の所在する位置			

(日本工業規格A列4番)

第3号様式(第1条関係)

性能試験依頼書

年 月 日

東京都環境局長 殿

依頼者 住所

氏名 ㊦

〔法人の場合は、その名称、事務所  
の所在地及び代表者氏名〕

電話

下記装置等について、東京都自動車排出ガス試験等手数料条例第2条第2号の性能に関する試験を依頼します。

記

装置等名	
装置等の概要	
試験方法	

(日本工業規格A列4番)

第3号様式(第1条関係)

性能試験依頼書

年 月 日

東京都環境科学研究所長 殿

依頼者 住所

氏名 ㊦

〔法人の場合は、その名称、事務所  
の所在地及び代表者氏名〕

電話

下記装置等について、東京都環境科学研究所手数料条例第2条第2号の性能に関する試験を依頼します。

記

装置等名	
装置等の概要	
試験の内容	

(日本工業規格A列4番)

第4号様式(第1条関係)

性能試験承諾書

番 号  
年 月 日

様

東京都環境局長 印

年 月 日付けで依頼のあった下記装置等に係る東京都自動車排出ガス試験等手数料条例  
第2条第2号の性能に関する試験の実施を承諾します。  
なお、本試験の手数料は、 円です。

記

1 装置等名

2 試験方法

3 試験日

4 試験機関

(日本工業規格A列4番)

第4号様式(第1条関係)

性能試験承諾書

番 号  
年 月 日

様

東京都環境科学研究所長 印

下記装置等について、東京都環境科学研究所手数料条例第2条第2号の性能に関する  
試験を承諾します。

なお、本試験の手数料は、 円です。

記

装置等名	
装置等の概要	
試験の内容	

(日本工業規格A列4番)



第五号様式(第三条関係)

自動車排出ガス試験結果通知書

番 号  
年 月 日

様

東京都環境局長 印

年 月 日付けで依頼のあった下記自動車の試験結果について、下記のとおり通知します。

記

- 1 自動車車名型式
- 2 自動車車台番号(又はシリアル番号)
- 3 試験結果
- 4 試験機関

(日本工業規格A列4番)

第五号様式(第三条関係)

番 号

自動車排出ガス試験結果証明書

様

年 月 日

東京都環境科学研究所長 印

自動車車名型式

自動車車台番号(又はシリアル番号)

標記自動車について実施した自動車排出ガス試験の結果は、別紙のとおりです。

(日本工業規格A列4番)

別紙 其の1

ガソリン自動車排出ガス試験結果成績表(10又は10・15モード)

試験機関 東京環境科学研究所

試験年月日 \_\_\_\_\_

○自動車諸元

車名	型式	車台番号			
試験時の総走行キロ数	km	車両総重量			
試験自動車重量	kg	等価慣性質量			
原動機型式	最高出力 kW(PS) / min <sup>-1</sup> (rpm)	サイクル	気筒数	総排気量	L
燃料供給方式	噴射式	キャブレター式	(個数)	CD	
過給機の有無	有( ) 無( )	蒸気冷却器の有無	有( ) 無( )		
空冷機	自動 半自動 手動	前進 後	減速比		
使用燃料		駆動軸のタイヤ空気圧	kPa (kg/cm <sup>2</sup> )		

○試験装置

シャンダイナモメータ \_\_\_\_\_ CVS装置 \_\_\_\_\_

排出ガス分析計 \_\_\_\_\_

1. アイドリング排出ガス試験

冷却水温度 \_\_\_\_\_ °C 露点結露度 \_\_\_\_\_ °C

ギア位置	原動機回転数 rpm	吸気圧 -kPa	測定値 (ND10)			濃度補正值	
			CO	HC	CO <sub>2</sub>	CO	HC
A							
B							

2. 10又は10・15モード排出ガス試験

試験室内乾燥温度	°C	試験自動車暖機開始時刻	時	分
試験室内露球温度	°C	試験自動車暖機終了時刻	時	分
試験室内相対湿度	%	冷却水温度	°C	
試験室内大気圧	kPa	潤滑油温度	°C	
10モード運転開始時刻	時	シャンダイナモメータ負荷	kPa (10km/h)	

NO<sub>x</sub>濃度補正係数 (ND)

排出ガス成分	蒸気排出ガス濃度		環境濃度	正味濃度		排出重量
	A	B		A - 13 × (A - 1) / (ND)	B	
CO (ND10)	ppm	ppm	ppm	ppm	g/km	
HC (FI D)	ppmC	ppmC	ppmC	ppmC	g/km	
NO <sub>x</sub> (CI D)	ppm	ppm	ppm	ppm	g/km	
CO <sub>2</sub> (ND10)	%	%	%	%	g/km	

○備考

正規 無負荷回転速度 \_\_\_\_\_ rpm 点火時期 \_\_\_\_\_ ATDC BTDC

一酸化炭素等	種	類	三元触媒	酸化触媒	F, G, R	エアゾープ	リードバルブ	O <sub>2</sub> センサ	その他の減少装置
装置	(個)	(数)	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
装置	製作者名								

その2

ディーゼル自動車排出ガス試験結果成績表(10又は10・10モード)

試験年月日 \_\_\_\_\_ 試験機関 \_\_\_\_\_ 東京理科大学研究所

○自動車種別

車名	型式	原動機型式	最高出力	kW(PS) / min <sup>-1</sup> (rpm)			
車行番号		サイクル	気筒数	総排気量			
試験時の走行キロ数	km	駆動種	自動	半自動	手動	前進	後進
最高車速	km/h	換算比					
常置車重	kg	燃料燃圧	(燃圧) kPa (温度) °C				
試験自動車重量	kg	駆動車輪のタイヤ空気圧 (標準値)	kPa (SA / cm <sup>2</sup> )				
等価慣性質量	kg	駆動車輪のタイヤ空気圧 (試験値)	kPa (SA / cm <sup>2</sup> )				

○試験設備

シロジダイナモメータ (C/D) \_\_\_\_\_ 型

送風機 (駆動比例) \_\_\_\_\_ 型

排出ガス及び粒子状物質測定機器

排出ガス分析計 \_\_\_\_\_ 型

C/S装置 (C/F) \_\_\_\_\_ 型

捕集トランス \_\_\_\_\_ 型

○フィルタースーク記録

試験前ソーク時間 \_\_\_\_\_ 時間 (日 時 分 ~ 日 時 分)

試験後ソーク時間 \_\_\_\_\_ 時間 (日 時 分 ~ 日 時 分)

採集室内湿度 最大値 \_\_\_\_\_ °C ~ 最小値 \_\_\_\_\_ °C

採集室内湿度 最大値 \_\_\_\_\_ % ~ 最小値 \_\_\_\_\_ %

○試験成績

運転開始 開始 時 分 ~ 終了 時 分 試験室内大気圧 \_\_\_\_\_ kPa

試験室内送風速度 開始前 \_\_\_\_\_ °C ~ 終了後 \_\_\_\_\_ °C 試験室内相對湿度 \_\_\_\_\_ %

試験室内送風速度 開始前 \_\_\_\_\_ °C ~ 終了後 \_\_\_\_\_ °C NO<sub>x</sub>濃度補正係数 (K1) \_\_\_\_\_

常取車重 (kg) \_\_\_\_\_ 常取排出ガス量 (g/kg) \_\_\_\_\_

排出ガス

排出ガス成分	稀釈排出ガス濃度 A	稀釈空気濃度 B	正味濃度 A - [B × (1 - 1/BF)]	排出係数
CO (ND10)	ppm	ppm	ppm	g/kg
HC (用F10)	ppmC	ppmC	ppmC	g/kg
NO <sub>x</sub> (用L10)	ppm	ppm	ppm	g/kg
CO <sub>2</sub> (ND10)	%	%	%	g/kg

粒子状物質

PMの捕集効率 (%) \_\_\_\_\_ %

PMの捕集質量に対する補正 \_\_\_\_\_

補正用フィルタの質量変化 \_\_\_\_\_ μg 必要最小捕集質量に対する割合 \_\_\_\_\_ %

希釈排出ガス	希釈空気	正味濃度
捕集質量 サンプル流量	捕集質量 サンプル流量	正味濃度
μg V <sub>s</sub>	μg V <sub>b</sub>	A - [B × (1 - 1/BF)]
A = PM <sub>b</sub> / V <sub>s</sub>	B = PM <sub>b</sub> / V <sub>b</sub>	R = PM <sub>b</sub> / V <sub>b</sub>
μg/l	μg/l	μg/l
		排出係数
		g/kg

○備考 正規 無負荷回転速度 \_\_\_\_\_ ± min<sup>-1</sup> 噴射時期 \_\_\_\_\_ min

一酸化炭素等炭酸ガス	三元触媒	酸化触媒	EGR	その他の減少要因
種類 (個)	種類 (個)	種類 (個)	種類 (個)	種類 (個)
設置位置	設置位置	設置位置	設置位置	設置位置

(日本工業規格JIS) 1010



その1

ディーゼル自動車排出ガス試験結果精算表(モード)

試験年月日 \_\_\_\_\_ 天候 \_\_\_\_\_ 試験機関 \_\_\_\_\_ 東京都環境科学研究所

○自動車種別

車名	型式	車台番号
試験時の総走行キロ数	km	車両総重量
試験自動車重量	kg	等価慣性質量
原動機形式	最高出力 PS/rpm	サイクル
燃焼室形式		燃筒数
過給機の有無	有( ) 無( )	燃料噴射装置 (形式)
使用燃料		節気冷却器の有無
		有( ) 無( )

○試験装置

センシティブなマーク \_\_\_\_\_ CVS装置 \_\_\_\_\_

排出ガス分析計 \_\_\_\_\_ フライドリング排出ガス試験 \_\_\_\_\_

走行排出ガス試験 \_\_\_\_\_

○排出ガス試験

試験室内露球温度	℃	試験開始時刻	時	分
試験室内露球温度	℃	試験終了時刻	時	分
試験室内相対湿度	%	冷却水温度	℃	
試験室内大気圧	mmHg	潤滑油温度	℃	

運転モード	原動機回転数	原動機負荷率 %	a 空気流量 g/h	E 燃料流量 g/h	排出濃度測定値 (ppm)			F 補正係数	NF 濃み係数	排出濃度 (ppm)		
					CO	HC	NO <sub>x</sub>			CO	HC	NO <sub>x</sub>
1	アイドリング	二							0.336			
2	40%	1.00							0.071			
3	40%	2.5							0.059			
4	60%	1.00							0.107			
5	60%	2.5							0.122			
6	60%	2.5							0.286			
NO 濃度補正係数 (倍)									平均排出濃度			

○備考

正規 無負荷回転速度 \_\_\_\_\_ rpm 噴射時期 \_\_\_\_\_ ATDC  
BTDC

一酸化炭素発 症防止装置	種別 (型番)	製造者名	酸化試験 ( )	E-G-R ( )	その他の減少 装置 ( )			
-----------------	------------	------	-------------	--------------	------------------	--	--	--

(日本工業規格JIS4番)

その5

[G13の1]

ガソリン自動車排出ガス試験結果記録表 (13モード)

試験年月日 \_\_\_\_\_ 試験機関 \_\_\_\_\_ 東京都環境科学研究所

○自動車諸元

車名	型式	原動機型式	最高出力	kW (PS) / min <sup>-1</sup> (rpm)
車台番号	用途	サイクル	気筒数	総排気量
試験時の総走行キロ数	km	過給機の有無	総気冷装置の有無	
車両重量	kg	変速機 (変速機構の有無)	1 前進	段
車両総重量	kg	減速機の減速比		
駆動車輪のタイヤ空気圧 (額定値)	kPa (kg/cm <sup>2</sup> )	使用燃料	密度	g/cm <sup>3</sup> (温度 _____ °C)
駆動車輪のタイヤ空気圧 (実測値)	kPa (kg/cm <sup>2</sup> )			

○試験用機器

シヤンダイナモメータ (DC/DF・送風機) \_\_\_\_\_ 型

排出ガス分析器 \_\_\_\_\_ 型 (採取量 \_\_\_\_\_ ml/min)

CVS装置 (EV) \_\_\_\_\_ 型 (採取量 \_\_\_\_\_ ml/min)

○最大トルク測定成績 (原動機回転数は、試験用機器の最高出力時の回転数に対する割合を表す。)

運転開始時刻 \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分 試験室内大気圧 \_\_\_\_\_ kPa

原 動 機 回 転 数	目標回転数 (min <sup>-1</sup> )	測定回転数 (min <sup>-1</sup> )	駆動トルク (N・m)	測定最大トルク (N・m)	総排気損失トルク (N・m)	冷却液温度 (°C)
40%						
60%						
80%						
正規の無負荷回転速度	min <sup>-1</sup>		点火時期			BTDC / min <sup>-1</sup>

○G13モード運転状態における排出ガス試験成績

アイドリング速度 \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分 試験室内大気圧 \_\_\_\_\_ kPa

運転開始時刻 \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分 冷却液温度 \_\_\_\_\_ °C 潤滑油温度 \_\_\_\_\_ °C

原 動 機 回 転 数 (min <sup>-1</sup> )	濃 度 補 正 値				
	CO	HC	CO <sub>2</sub>	NO	HC
	%	ppm	%	%	ppm

○備考

種化 成率等 試験係 止装置	種 類 (類 数)	三元触媒	酸化触媒	E, G, B	エアポンプ	リードバルブ	O <sub>2</sub> センサ	その他の減少装置
	製作者名							







その3

(D18の1)

ディーゼル自動車排出ガス試験結果成績表(3モード)

試験年月日 \_\_\_\_\_ 試験機関 東京都環境科学研究所

○自動車諸元

車名	型式	原動機型式	最高出力	rpm (PS) / min <sup>-1</sup> (rpm)
車台番号	用途	サイクル	気筒数	総排気量
試験時の総走行キロ数	km	燃焼室形式	噴射ポンプ形式	
車両重量	kg	過給機の有無	給気冷却器の有無	
車体総重量	kg	変速機(変速機の有無)	潤滑油	油
駆動車輪のタイヤ空気圧(額定値)	kPa (kg/cm <sup>2</sup> )	減速機の減速比		
駆動車輪のタイヤ空気圧(実測値)	kPa (kg/cm <sup>2</sup> )	使用燃料	密度	g/cm <sup>3</sup> [温度 (°C)]

○試験機関

シャーンダイナモメータ (DC/DC・逆巻機)	型
排出ガス分析計	型
CO2装置 (CFV)	型 (採取量)
希釈トンネル装置	型 (捕集天秤)

○最大軸トルク測定成績 (駆動機回転数は、試験原動機の最高出力時の回転数に対する割合を表す。)

運転開始時刻 \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分 \_\_\_\_\_ 秒 試験室内大気圧 \_\_\_\_\_ kPa

原 動 機 回 転 数	目標回転数 (min <sup>-1</sup> )	測定回転数 (min <sup>-1</sup> )	加動力 (N·m)	測定最大軸トルク (N·m)	燃費係損失トルク (N·m)	冷却液温度 (°C)
40%						
60%						
80%						
正規の無負荷回転速度	min <sup>-1</sup>		噴射時期			BTDC / min <sup>-1</sup>

○備考

一般化 燃費係 燃費係 燃費係	種 別 (個 数)	三元触媒 ( )	酸化触媒 ( )	E G R ( )	その他の減少装置 ( )		
燃費係	製作者名						

CO, H<sub>2</sub>C等測定

測定箇所： 呼 分

測定時間： 開始時 終了後 終了後

気体室内温度： 開始時 °C 終了後 °C

気体室内相対湿度： 開始時 % 終了後 %

気体室内CO濃度： 開始時 ppm 終了後 ppm

気体室内H<sub>2</sub>C濃度： 開始時 ppm 終了後 ppm

気体室内NO濃度： 開始時 ppm 終了後 ppm

気体室内CO<sub>2</sub>濃度： 開始時 % 終了後 %

測定条件： 測定時間 測定場所 測定方法

測定箇所	測定時間				測定場所				測定方法			
	開始時	終了後	終了後	終了後	開始時	終了後	終了後	終了後	開始時	終了後	終了後	終了後
1	0.015	0.037	0.035	0.029	0.041	0.032	0.077	0.058	0.049	0.037	0.142	
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												

〇印の欄は提出義務あり  
 支払期日 月 日  
 支払日 月 日  
 支払額 円  
 支払方法 振込  
 支払先 株式会社  
 支払先住所 東京都千代田区千代田1-1-1  
 支払先電話番号 03-1234-5678  
 支払先FAX番号 03-1234-5679  
 支払先Eメール 〇〇〇@〇〇〇.co.jp  
 支払先Webサイト URL 〇〇〇.co.jp  
 支払先代表取締役 〇〇〇 〇〇〇  
 支払先代表取締役住所 東京都千代田区千代田1-1-1  
 支払先代表取締役電話番号 03-1234-5678  
 支払先代表取締役Eメール 〇〇〇@〇〇〇.co.jp  
 支払先代表取締役Webサイト URL 〇〇〇.co.jp

課税区分	課税品名	数量	単価	金額	消費税	合計
1	〇〇〇	10	100	1000	100	1100
2	〇〇〇	5	200	1000	100	1100
3	〇〇〇	2	500	1000	100	1100
4	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
5	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
6	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
7	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
8	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
9	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
10	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
11	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
12	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
13	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
14	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
15	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
16	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
17	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
18	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
19	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
20	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
21	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
22	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
23	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
24	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
25	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
26	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
27	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
28	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
29	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
30	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
31	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
32	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
33	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
34	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
35	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
36	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
37	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
38	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
39	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
40	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
41	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
42	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
43	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
44	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
45	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
46	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
47	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
48	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
49	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
50	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
51	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
52	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
53	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
54	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
55	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
56	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
57	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
58	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
59	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
60	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
61	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
62	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
63	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
64	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
65	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
66	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
67	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
68	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
69	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
70	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
71	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
72	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
73	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
74	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
75	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
76	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
77	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
78	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
79	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
80	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
81	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
82	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
83	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
84	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
85	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
86	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
87	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
88	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
89	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
90	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
91	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
92	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
93	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
94	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
95	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
96	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
97	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
98	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
99	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100
100	〇〇〇	1	1000	1000	100	1100

1. 本表は、本邦の各地方自治体において、平成27年度（2015年度）の地方自治体財政状況調査の結果をまとめたものである。本表のデータは、各地方自治体の財政状況調査の結果に基づき、国土交通省が公表しているデータに基づき作成されたものである。

地方自治体	人口（人）	面積（km <sup>2</sup> ）	人口密度（人/km <sup>2</sup> ）	人口増加率（%）	面積増加率（%）	人口増加率と面積増加率の差（%）	人口増加率と面積増加率の差の絶対値（%）
北海道	12,650,000	833,000	15.2	0.1	0.1	0.0	0.0
東北	10,000,000	475,000	21.1	0.1	0.1	0.0	0.0
関東	11,000,000	138,000	79.7	0.1	0.1	0.0	0.0
中部	10,000,000	243,000	41.2	0.1	0.1	0.0	0.0
近畿	10,000,000	243,000	41.2	0.1	0.1	0.0	0.0
中国	10,000,000	378,000	26.5	0.1	0.1	0.0	0.0
四国	3,500,000	185,000	18.9	0.1	0.1	0.0	0.0
九州	12,000,000	370,000	32.4	0.1	0.1	0.0	0.0
計	57,150,000	2,307,000	24.8	0.1	0.1	0.0	0.0

2. 本表は、本邦の各地方自治体において、平成27年度（2015年度）の地方自治体財政状況調査の結果をまとめたものである。本表のデータは、各地方自治体の財政状況調査の結果に基づき、国土交通省が公表しているデータに基づき作成されたものである。

地方自治体	人口（人）	面積（km <sup>2</sup> ）	人口密度（人/km <sup>2</sup> ）	人口増加率（%）	面積増加率（%）	人口増加率と面積増加率の差（%）	人口増加率と面積増加率の差の絶対値（%）
北海道	12,650,000	833,000	15.2	0.1	0.1	0.0	0.0
東北	10,000,000	475,000	21.1	0.1	0.1	0.0	0.0
関東	11,000,000	138,000	79.7	0.1	0.1	0.0	0.0
中部	10,000,000	243,000	41.2	0.1	0.1	0.0	0.0
近畿	10,000,000	243,000	41.2	0.1	0.1	0.0	0.0
中国	10,000,000	378,000	26.5	0.1	0.1	0.0	0.0
四国	3,500,000	185,000	18.9	0.1	0.1	0.0	0.0
九州	12,000,000	370,000	32.4	0.1	0.1	0.0	0.0
計	57,150,000	2,307,000	24.8	0.1	0.1	0.0	0.0

第六号様式(第三条関係)

番 号 年 月 日
自動車排出ガス試験結果通知書
様
東京都環境科学研究所長 印
年 月 日付で依頼のあつた下記自動車の排出ガス試験の結果は、下記のとおりです。
記
1 自動車車名型式
2 自動車車台番号(又はシリアル番号)
3 試験結果
別紙のとおり
なお、この自動車は、道路運送車両の保安基準第31条の2に規定する窒素酸化物排出基準に適合していません。
(日本工業規格A列4番)

別紙 其の1

ガソリン自動車排出ガス試験結果成績表(10又は10・15モード)									
試験年月日					試験機関	東京都環境科学研究所			
○自動車種別									
車名	型式	車台番号							
試験時の総走行キロ数	km	車両総重量							
試験自動車重量	kg	等価慣性質量							
駆動機形式	最高出力 kW (PS) / min <sup>-1</sup> (rpm)	サイクル	気筒数	総排気量					
燃料供給方式	噴射式	キャブレター式	(個数)	(個)					
潤滑機の有無	右( ) 左( )	無	給気冷却機の有無	右( ) 左( )					
変速機	自動	半自動	手動	前進	後進	減速比			
炭化水素	自動		手動	前進	後進	減速比	試験車輪のタイヤ空気圧 kPa (kg/cm <sup>2</sup> )		
○試験装置									
シャシダイナモメータ					CYS装置				
排出ガス分析計	アイドリング排出ガス試験				走行排出ガス試験				
1. アイドリング排出ガス試験									
冷却水温度	℃				潤滑油温度	℃			
ギア位置	燃動機回転数 rpm	吸気圧 -kPa	測定値 (ND10)		濃度補正値				
N			CO	HC	CO <sub>2</sub>	CO	HC		
D									
2. 10又は10・15モード排出ガス試験									
試験室内乾燥温度	℃		試験自動車燃焼開始時刻	時 分					
試験室内露点温度	℃		試験自動車燃焼終了時刻	時 分					
試験室内相対湿度	%		冷却水温度	℃					
試験室内大気圧	kPa		潤滑油温度	℃					
10モード運転開始時刻	時 分		シャシダイナモメータ負荷	kPa (kg/cm <sup>2</sup> )					
NO濃度補正係数 (ND)									
排出ガス成分	差動排出ガス濃度 A	環境濃度 B	正味濃度 A - (B × (1 - ND))		排出質量				
CO (NDIR)	ppm	ppm	ppm	ppm	g/km				
HC (FID)	ppmC	ppmC	ppmC	ppmC	g/km				
NO <sub>x</sub> (LID)	ppm	ppm	ppm	ppm	g/km				
CO <sub>2</sub> (NDIR)	%	%	%	%	g/km				
○備考									
正規 無負荷回転速度	rpm				点火時期	ATDC / BTDC			
一般化炭素率	種別	三元触媒	酸化触媒	E G R	エアポンプ	リードバルブ	O <sub>2</sub> センサ	その他の減少装置	
装置名	製造者名								

(日本工業規格A1414)

その2

ディーゼル自動車排出ガス試験結果表(10又は10・15モード)											
試験年月日		試験機関 東京都環境科学研究所									
○自動車諸元											
車名	型式	原動機型式	最高出力	kW (PS) / min <sup>-1</sup> (rpm)							
車台番号		サイクル	燃費数	燃費気量							
試験時の走行モード	km	実速	白動	半自動	手動	前進	後進				
車両重量	kg	燃速比									
最高燃費	km	使用燃料	(密度)	g/cm <sup>3</sup>	(温度)	°C					
試験自動車重量	kg	試験車のタイヤ空気圧(標準値)	kPa (kg/cm <sup>2</sup> )								
等価燃費重量	kg	試験車のタイヤ空気圧(試験値)	kPa (kg/cm <sup>2</sup> )								
○試験設置											
シミュライナメータ(DC/DC)	型										
送風機(車速比関係)	型										
排出ガス及び粒子状物質測定機器											
排出ガス分析計	型										
UV検出器	型										
蓄積トンネル	型										
○フィルターストック記録											
試験終了時刻	時間	日	時	分	日	時	分				
試験終了時刻	時間	日	時	分	日	時	分				
試験室内温度	最大値	°C	最小値	°C	試験室内湿度	最大値	%	最小値	%		
○試験成績											
運転時刻	開始	時	分	終了	時	分	試験室内大気圧	kPa			
試験室内乾燥温度	開始前	°C	終了後	°C	試験室内相対湿度						
試験室内湿度	開始前	°C	終了後	°C	NO <sub>x</sub> 補正係数(40)						
希釈率(β)								希釈排出ガス量(V <sub>dl</sub> )	L/kg		
排出ガス											
排出ガス成分	希釈排出ガス濃度	希釈空気濃度		正味濃度		排出量					
	A	B		A - [B × (1 - 1/β)]							
CO (NDIR)	ppm	ppm		ppm		g/km					
HC (HFID)	ppmC	ppmC		ppmC		g/km					
NO <sub>x</sub> (CLD)	ppm	ppm		ppm		g/km					
CO <sub>2</sub> (NDIR)	%	%		%		g/km					
粒子状物質											
PMの捕集効率(η)	%										
PMの捕集質量に対する補正	%										
補正用フィルタの質量変化	μg		必要最小捕集質量に対する割合							%	
希釈率	β		希釈空気濃度							%	
捕集質量	サンプル濃度	濃度		捕集質量		サンプル濃度	濃度		正味濃度		
μg	μg	A = PM <sub>0</sub> / V <sub>0</sub>		μg		μg	B = PM <sub>0</sub> / V <sub>0</sub>		A - (B(1-1/β))		
		μg/L		μg			μg/L		μg/L		
○備考											
正規 無負荷回転速度	rpm		噴射時期							BTDC	
二酸化炭素等	種	類	三元触媒	酸化触媒	R		G		その他の減少装置		
発生装置	(種)	(類)	( )	( )	( )		( )		( )		
装置	製作者名										





表の4

ディーゼル自動車排出ガス試験結果成績表(モード1)

試験年月日 \_\_\_\_\_ 天候 \_\_\_\_\_ 試験機関 \_\_\_\_\_ 東京理科大学研究所

○自動車諸元

車名	型式	定置番号
試験時の総走行キロ数	km	車両総重量
試験自動車重量	kg	空価慣性質量
原動機型式	最高出力 PS/l/min	サイクル
燃焼室形式		気筒数
過給機の有無	有( ) 無( )	燃料噴射装置
使用燃料		給気冷却機の有無
		有( ) 無( )

○試験装置

シャノンライノメータ \_\_\_\_\_ CVS装置 \_\_\_\_\_

排出ガス分析機 \_\_\_\_\_

○排出ガス試験

走行排出ガス試験

試験室内乾燥温度	℃	試験開始時刻	時
試験室内器壁温度	℃	試験終了時刻	時
試験室内相対湿度	%	冷却水温度	℃
試験室内大気圧	mmHg	潤滑油温度	℃

運転モード	原動機回転数	原動機負荷率 %	A		E		排出濃度測定値 (ppm)			補正係数	濃み係数	排出濃度 (ppm)		
			空気流量 g/h	燃料流量 g/h	CO	HC	NO <sub>x</sub>	CO	HC			NO <sub>x</sub>		
1	アイドリング	二								0.355				
2	40%	1.00								0.071				
3	40%	2.5								0.059				
4	60%	1.00								0.107				
5	60%	2.5								0.122				
6	80%	7.5								0.236				

NO<sub>x</sub>濃度補正係数係数 \_\_\_\_\_ 平均排出濃度 \_\_\_\_\_

○備考

正規 部負荷回転速度 \_\_\_\_\_ rpm 噴射時期 \_\_\_\_\_ ATDC BTDC

一酸化炭素等 採取防止装置	種別 ( )	酸化触媒 ( )	E G R ( )	その他の減少 装置 ( )			
製作者名							

[日本工業規格A1946]

その3

(G19の1)

ガソリン自動車排出ガス試験結果成績表(13モード)

試験年月日 \_\_\_\_\_ 試験機関 東京環境科学研究所

自動車諸元

車名	型式	原動機型式	最高出力 (kW/PS) / min <sup>-1</sup> (rpm)
車台番号	用途	サイクル	気筒数
試験時の総走行キロ数	km	送給機の有無	新気冷却器の有無
車重 (重量)	kg	空燃機(副空燃機)の有無	前進
車両総重量	kg	減速機の減速比	
駆動車輪のタイヤ空気圧 (標準値)	kPa (kgf/cm <sup>2</sup> )	使用燃料	密度 g/cm <sup>3</sup> (温度 °C)
駆動車輪のタイヤ空気圧 (実測値)	kPa (kgf/cm <sup>2</sup> )		

試験用機器

シマックスイナモータ DC/DC・送風機 \_\_\_\_\_ 型 \_\_\_\_\_

排出ガス分析計 \_\_\_\_\_ 型 \_\_\_\_\_ (採取量 \_\_\_\_\_ ml/min)

O/S記録用PGV \_\_\_\_\_ 型 \_\_\_\_\_ (採取量 \_\_\_\_\_ ml/min)

○最大トルク測定成績 (原動機回転数は、試験用原機の最高出力時の回転数に対する割合を表す。)

運転開始時刻 \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分 試験室内大気圧 \_\_\_\_\_ kPa

原動機回転数 (min <sup>-1</sup> )	目標回転数 (min <sup>-1</sup> )	測定回転数 (min <sup>-1</sup> )	駆動トルク (N・m)	測定最大トルク (N・m)	総摩損最大トルク (N・m)	冷却液温度 (°C)
40%						
60%						
80%						

正味の無負荷回転速度 \_\_\_\_\_ min<sup>-1</sup> 点火時期 \_\_\_\_\_ ° BTDC / min<sup>-1</sup>

○13モード運転状態における排出ガス試験成績

アイドリング状態

運転開始時刻 \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分 試験室内大気圧 \_\_\_\_\_ kPa

冷却液温度 \_\_\_\_\_ °C 潤滑油温度 \_\_\_\_\_ °C

原動機回転数 (min <sup>-1</sup> )	測定値			濃度補正値		
	CO (%)	HC (ppm)	CO <sub>2</sub> (%)	CO (%)	HC (ppm)	CO <sub>2</sub> (%)

○備考

二酸化炭素発生装置	種類 (種類)	三元触媒 ( )	酸化触媒 ( )	EGR ( )	エアポンプ ( )	リードバルブ ( )	O <sub>2</sub> センサ ( )	その他の減少装置 ( )
発生装置	製造者名							
装置								

(日本工業規格A1944)

その5

(1302)

CO, HC 基準値 時 分  
 測定開始時刻  
 測定終了時刻  
 測定地点  
 測定者  
 測定方法  
 測定機器  
 測定条件  
 測定結果  
 測定回数  
 測定時間  
 測定場所  
 測定対象  
 測定単位  
 測定精度  
 測定誤差  
 測定範囲  
 測定条件  
 測定結果  
 測定回数  
 測定時間  
 測定場所  
 測定対象  
 測定単位  
 測定精度  
 測定誤差  
 測定範囲

測 定 順 号	濃 度 値	濃度 (ppm)			濃度 (%)			濃度 (ppm)			濃度 (%)			濃度 (ppm)			濃度 (%)			濃度 (ppm)	濃度 (%)	濃度 (ppm)	濃度 (%)
		CO	HC	NO <sub>x</sub>	CO	HC	NO <sub>x</sub>	CO	HC	NO <sub>x</sub>	CO	HC	NO <sub>x</sub>	CO	HC	NO <sub>x</sub>	CO	HC	NO <sub>x</sub>				
1																							
2																							
3																							
4																							
5																							
6																							
7																							
8																							
9																							
10																							
11																							
12																							
13																							
備考																							

日本工業規格JIS K 5401



その3

[B13の1]

ディーゼル自動車排出ガス試験結果成績表(B3モード)

試験年月日 \_\_\_\_\_ 試験機関 東京都環境科学研究所

○自動車諸元

車名	型式	原動機型式	最高出力	回転数	排出ガス
車台番号	用途	サイクル	気筒数	噴射ポンプ形式	給油装置
試験時の総走行キロ数	km	燃焼室形式	噴射ポンプ形式	給油装置の有無	給油装置の有無
車内重量	kg	過給機の有無	過給機(駆動源)の有無	潤滑油	潤滑油
車庫登録番号	kg	減速機の有無	減速機の減速比	使用燃料	(密度 g/cm <sup>3</sup> (温度 °C))
駆動車輪のタイヤ空気圧(額定値)	kPa (kg/cm <sup>2</sup> )				
駆動車輪のタイヤ空気圧(実測値)	kPa (kg/cm <sup>2</sup> )				

○試験用機器

シャーンダイナモメータ (DC/DF・送風機)	型
排出ガス分析計	型
CO2濃度計 (FID)	型
希釈トンネル装置	型
	精密天秤

○最大トルク測定成績 (原動機回転数は、試験原動機の最高出力時の回転数に対する割合を表す。)

運転開始時刻 \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分 試験室内大気圧 \_\_\_\_\_ kPa

原動機回転数	目標回転数 (min <sup>-1</sup> )	測定回転数 (min <sup>-1</sup> )	測定トルク (N・m)	測定最大トルク (N・m)	縦摩擦損失トルク (N・m)	冷却液温度 (°C)
40%						
60%						
80%						
正規の無負荷回転速度	min <sup>-1</sup>		噴射時期			BIDC/min <sup>-1</sup>

○備考

二酸化炭素発生装置	種類 (商標)	三元触媒 ( )	酸化触媒 ( )	E G R ( )	その他の減少装置 ( )			
触媒防止装置	製作者名							



○理の算出結果

測定開始時刻 時 分 秒  
 試機室内温度 開始時 C・終了後 C  
 試機室内湿度 開始時 %・終了後 %  
 試機室内相對湿度 開始時 %

閉鎖機効率(%)  
 閉鎖機質量に付する補正  
 補正用スケールの質量変化  
 必要最小補償質量に付する割合

測定系上	C V S 流 量 Vmax 化/地	希釈排出方又 サノゾ流 量/生一升	補 償 係 数 R	差分結果 証	希釈排出方又サノゾ 流量の補正に依る計算値 mg 10 <sup>-6</sup> g	希 釈 係 数 A
1				0.405		
2				0.027		
3				0.027		
4				0.405		
5				0.029		
6				0.041		
7				0.041		
8				0.032		
9				0.077		
10				0.058		
11				0.049		
12				0.037		
13				0.143		

〔日本工業規格JIS4種〕





第7号様式(第3条関係)

第七号様式(第三条関係)

番 年 月 日
性能試験結果通知書
様
東京都環境局長 印
年 月 日付けで依頼のあった下記装置等の試験結果について、下記のとおり通知します。
記
1 装置等名
2 試験結果
3 試験機関

(日本工業規格A列4番)

第7号様式(第3条関係)

第七号様式(第三条関係)

番 年 月 日
性能試験結果通知書
様
東京都環境科学研究所長 印
年 月 日付けで依頼のあった下記装置等の試験結果は、下記のとおりです。
記
1 装置等名
2 試験自動車の諸元
3 試験装置
4 試験方法
5 試験結果

(日本工業規格A列4番)

第8号様式(第6条関係)

後 納 申 請 書

年 月 日

東京都環境局長 殿

申請者 住所

氏名 ㊟

〔法人の場合は、その名称、事務所の所在地及び代表者氏名〕

電話

東京都自動車排出ガス試験等手数料条例第3条ただし書の規定により手数料を後納したいので、下記のとおり申請します。

記

後納事項	試験等の名称	
	金額	円
	希望納入期限	年 月 日まで
後納をしようとする理由		

(日本工業規格A列4番)

第8号様式(第6条関係)

後 納 申 請 書

年 月 日

東京都環境科学研究所長 殿

申請者 住所

氏名 ㊟

〔法人の場合は、その名称、事務所の所在地及び代表者氏名〕

電話

東京都環境科学研究所手数料条例第3条ただし書の規定により手数料を後納したいので、下記のとおり申請します。

記

後納事項	試験等の名称	
	金額	円
	希望納入期限	年 月 日まで
後納をしようとする理由		

(日本工業規格A列4番)

第9号様式(第6条関係)

第九号様式(第六条関係)

後 納 承 認 書

番 号  
年 月 日

様

東京都環境局長 印

年 月 日付けで申請のあった東京都自動車排出ガス試験等手数料条例第3条ただし書の規定に基づく手数料の後納については、下記のとおり承認します。

記

後 納 事 項	試験等の名称	
	金 額	円
	納 入 期 限	年 月 日まで

(日本工業規格A列4番)

第9号様式(第6条関係)

第九号様式(第六条関係)

後 納 承 認 書

番 号  
年 月 日

様

東京都環境科学研究所長 印

年 月 日付けで申請のあった東京都環境科学研究所手数料条例第3条ただし書の規定に基づく手数料の後納については、下記のとおり承認します。

記

後 納 事 項	試験等の名称	
	金 額	円
	納 入 期 限	年 月 日まで

(日本工業規格A列4番)

手数料減免申請書

年 月 日

東京都環境局長 殿

申請者 住所

氏名 ㊟

〔法人の場合は、その名称、事務所  
の所在地及び代表者氏名〕

電話

東京都自動車排出ガス試験等手数料条例第4条の規定により手数料の減額・免除を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

減額・ 免除事項	試験等の名称	
	金 額	円
減額又は免除を受けようとする理由		

(日本工業規格A列4番)

手数料減免申請書

年 月 日

東京都環境科学研究所長 殿

申請者 住所

氏名 ㊟

〔法人の場合は、その名称、事務所  
の所在地及び代表者氏名〕

電話

東京都環境科学研究所手数料条例第4条の規定により手数料の減額・免除を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

減額・ 免除事項	試験等の名称	
	金 額	円
減額又は免除を受けようとする理由		

(日本工業規格A列4番)

第11号様式(第8条関係)

手数料減免承認書

番 号  
年 月 日

様

東京都環境局長 印

年 月 日付けをもって申請のあった東京都自動車排出ガス試験等手数料  
条例第4条の規定に基づく手数料の減額・免除については、下記のとおり承認します。

記

減 額 ・ 免 除 事 項	試 験 等 の 名 称	
金 額	金 額	円

(日本工業規格A列4番)

第11号様式(第8条関係)

手数料減免承認書

番 号  
年 月 日

様

東京都環境科学研究所長 印

年 月 日付けをもって申請のあった東京都環境科学研究所手数料条例第4条  
の規定に基づく手数料の減額・免除については、下記のとおり承認します。

記

減 額 ・ 免 除 事 項	試 験 等 の 名 称	
金 額	金 額	円

(日本工業規格A列4番)

第12号様式(第10条関係)

手数料還付申請書

年 月 日

東京都環境局長 殿

申請者 住所

氏名 ㊟

〔法人の場合は、その名称、事務所の所在地及び代表者氏名〕

電話

東京都自動車排出ガス試験等手数料条例第5条ただし書の規定により手数料の還付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

還付事項	依頼年月日	年 月 日
	既納の手数料の納入年月日	年 月 日
	既納の手数料の金額	円
	還付申請額	円
還付を受けようとする理由		

(日本工業規格A列4番)

第12号様式(第10条関係)

手数料還付申請書

年 月 日

東京都環境科学研究所長 殿

申請者 住所

氏名 ㊟

〔法人の場合は、その名称、事務所の所在地及び代表者氏名〕

電話

東京都環境科学研究所手数料条例第5条ただし書の規定により手数料の還付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

還付事項	依頼年月日	年 月 日
	既納の手数料の納入年月日	年 月 日
	既納の手数料の金額	円
	還付申請額	円
還付を受けようとする理由		

(日本工業規格A列4番)

手数料還付等決定通知書

番 号  
年 月 日

様

東京都環境局長 印

年 月 日付けをもって申請のあった東京都自動車排出ガス試験等手数料  
 条例第5条ただし書の規定に基づく手数料の還付については、下記のとおり 還 付 を  
 不還付  
 決定したので通知します。

記

(不)	依 頼 年 月 日	年 月 日
還 付 事 項	既納の手数料の納入 年 月 日	年 月 日
	既納の手数料の金額	円
	還 付 決 定 金 額	円
(不)	還 付 決 定 理 由	

(日本工業規格A列4番)

手数料還付等決定通知書

番 号  
年 月 日

様

東京都環境科学研究所長 印

年 月 日付けをもって申請のあった東京都環境科学研究所手数料条例第5  
 条ただし書の規定に基づく手数料の還付については、下記のとおり 還 付 を決定したの  
 不還付  
 で通知します。

記

(不)	依 頼 年 月 日	年 月 日
還 付 事 項	既納の手数料の納入 年 月 日	年 月 日
	既納の手数料の金額	円
	還 付 決 定 金 額	円
(不)	還 付 決 定 理 由	

(日本工業規格A列4番)